



地域連携室について

4月より地域連携室に新しいスタッフが2名入職し、現在9名体制で業務を行っております。新病院でも地域の先生方との「顔の見える連携」を大切に、相談していただきやすい地域連携室を目指して取り組んでおります。引き続き、ご指導の程よろしくお願い致します。



<新病院での地域連携室の取り組みについて>

①19時30分まで地域連携室スタッフが電話対応致します。

- ・旧病院から引き続き、先生方の診療時間内はできる限り地域連携室スタッフが対応させていただくため、19時30分まで対応しております。

②時間外・休日も含めた専用ダイヤルでの対応。

- ・地域連携室の専用ダイヤルは、時間外・休日には医事課の事務夜勤スタッフに直接電話がつながり対応させていただきます。

③断らない、待たせない取り組みを継続して改善してまいります。

- ・新病院になり、先生方からのご紹介も非常に増えておりますが、極力お断りのないように、またお返事に時間がかからないように現在も改善を重ねております。

④一般入院、緩和ケア入院、透析対応等 全てのご相談の窓口として対応致します。

- ・当院で対応可能な入院・受診・検査は以下の通りです。

入院相談	一般病棟（急性期入院）、緩和ケア病棟
受診相談	①内科（一般内科、消化器内科、呼吸器内科、総合内科、循環器内科）
	②整形外科（外傷整形外科、股関節外来、膝関節外来）
	③外科（消化器外科、肛門外科）
	④緩和ケア外来
	⑤透析科、腎不全外来
検査相談	①CT検査、MRI検査、上部・下部内視鏡検査、エコー検査 （当院でできる検査一覧を添付しております）

当院は、24時間365日、内科・整形外科の救急診療に対応しております。何かございましたら、お気軽にご相談ください。

平素は「地域連携だより」をご愛読いただき、誠にありがとうございます。今後、当だよりを年4回の季刊誌としてお届けいたします。東大阪病院ニュースと同月発行となり、内容を一層充実させ、最新の情報を発信してまいります。今後ともご愛読いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

治療食提供と 栄養指導について

当院に入院された患者さんに食事療法が必要な場合、主治医の指示により治療食を提供しています。

治療食を提供している患者さんにおいて、栄養指導が必要な方には入院中に栄養指導を行っています。

入院患者さんの治療食提供 と 栄養指導実施例

骨折で入院された糖尿病患者さんの場合

入院



前から血糖値高くて薬飲んでます

治療開始

食事提供開始



骨折等の治療で入院された患者さんであっても、別に内科疾患を治療中の方であれば、主治医の指示により疾患に合わせた治療食を提供いたします。

手術



野菜がすごく出てくる・・・
野菜全然食べてなかった・・・

栄養指導初回

リハビリ



軽快

退院決定

栄養指導2回目

退院



血糖値も良くなったし、入院食も参考にしてこれからは野菜も沢山食べよう

入院後治療食の提供が開始となるから、ベッドサイドへ訪問し、栄養指導を実施します。

入院時初回の栄養指導においては、現状の治療食の説明を行い、ご自身の食事内容との違いを感じていただきます。

治療食を提供していて喫食量が低下する患者さんもいらっしゃいます。

喫食量の低下は栄養状態の低下につながるため、そのような場合は主治医と相談し、治療食以外の食事や補助食品を提供して、栄養状態の低下予防もしくは改善につとめております。

退院日決定の後、退院後の食生活に合わせた栄養指導を実施します。場合によっては患者さんご本人ではなくご家族に実施することもあります。

かかりつけがある場合はかかりつけの医療機関での主治医に従っていただくようお願いしております。